前期(4月~10月)



自分の世界を広げるとき 自分の思いを出せるのは、そのときの ご機嫌しだいの3歳児





10/3/						
	大切にしたい力		聑	園で予想される姿	園でのかかわり	
			情緒	・園生活に慣れるまでは 立くなど不安を示すが、 次第に保育者や園に親 しみを感じて登園する ようになる。	・園での様子と家庭での様子 の情報が共有できるようにす る。一人ひとりの ペースで慣れてい けるように見守る。	
		自分のこ とは自分 でする	運動	・いろいろな体の 動きが可能になり 体力もつき、体 を動かすことが楽 しくなる。	・戸外や室内で様々な運動遊びが楽しめる機会をつくる。・走る、ジャンプする、ボールを投げる、起伏のある場で遊ぶなど用具や遊具、遊びの場所を工夫する。	
			排泄	・おむつがとれている。	トイレの使い方を知らせる。時間を決めてトイレに誘ったり。 タイミングをみて声を掛けたりしながら自分で排泄ができるようにする。	
	生活する力	健康で安 全な生活 をする	食事	こぼすことが少なくなり、自分で上手に食事をするようになる。	準備から片付けまでの手順を知らせ、繰り返し指導する。楽しく食べながら、マナーやこぼさず食べることを意識させていく。	
		体を十分 に動かし、 進んで運 動しよう とする	着脱	• 衣服の着脱の仕方が分かり、大部分を自分でするようになる。	• 一人ひとりに必要な手助けを しながら、自分でしようとす る姿を見守り、励ます。	
			物の始末	保育者と一緒に片付けをするようになる。毎日、園に持っていく物が分かるようになる。	• 個人マークや遊具の置き場所のイラスト、写真などを活用し、身支度や片付けを自分から行えるようにする。	
			手洗い・うがい	ブクブクうがい、 ガラガラうがいが できるようになる。汚れたときや食事 の前は自分から手 を洗おうとする。	• 手洗い、うがいは繰り返し声を掛けるとともに、正しいやり方を知らせ、習慣付ける。	

家庭で大切にしたいこと(保護者のかかわり)				
かかけないとがあったら ないされた生に関いて いいんだよ	 園が楽しい場所であることを家庭で話題にし、 期待をもてるようにしていきましょう。 園や先生を信頼し、親子で毎日楽しく通えるよう にしましょう。 			
歩(と気持ちが いいよ! 一緒に歩ごう!	・バギー(ベビーカー)を卒業し、 歩くことや戸外 遊びの機会を多くしましょう 。また、階段の昇り降りや、しゃがむなど、生活の中で様々な動きを意識してみましょう。			
一緒に入りに入るから大大大工	家庭以外のトイレを利用する機会をつくりましょう。失敗しても叱らず、一人でできているところを認め、自信がもてるようにしてあげましょう。			
HUST TO THE TOTAL TO	 自分で食べる意欲を大切にしましょう。 食事中は席を離れない、遊びながら食べないなど、食事のきまりを明確にしましょう。 親子で一緒に楽しい雰囲気で食事をすることを大切にしましょう。 			
りなった。	• 自分で扱いやすく、遊びに適した靴や服を用意しましょう。 自分で着脱ができた満足感を味わえるように、 最初は手を添えてやり方を知らせ、少しずつ 自分でできることを増やしていきましょう。			
この場所が OO5でAの 場所を	 持ち物にマークを付け分かりやすくするとともに、一人で扱えるかどうか、確認しましょう。 登園に必要な物を置く場所を決めておきましょう。 おもちゃを片付けやすいよう工夫し、片付けてきれいになった気持ちよさを味わえるようにしましょう。 			
帰ってきたらすがきしょうねまがき手洗いうがいましょうね	 「帰宅したら手洗い、うがい」が身に付くよう、 親子で一緒に行いましょう。 食事の後は「ブクブクうがい」帰宅後は「ガラ ガラうがい」と、うがいの仕方が違うことを知ら せていきましょう。 			